

北央道路工業株式会社

所在地 札幌市東区北8条東1丁目1番35号

従業員数 135人

事業内容 建設業

(令和7年6月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

当社が健康経営に取り組むきっかけは、従業員の残業時間削減と長時間労働による健康リスクの顕在化でした。2024年4月から建設業にも適用された働き方改革への対応も大きな要因です。健康診断の結果から生活習慣病リスクの高い社員が多いことも課題として浮上しました。

業務効率改善を進める中で、従業員の心身の健康が生産性に大きく影響することを実感。限られた時間で効率的に働く環境は、従業員の生活時間確保や家族との時間創出につながり、心身の健康維持と離職率低下にも寄与しています。

当社の基本理念である「社員一人ひとりが誇りを持って働ける企業」の実現に向け、従業員・家族の健康保持増進、QOL向上、働きがいのある職場づくりを目指し、会社を挙げて健康課題に取り組んでいます。

特に力を入れた取り組みとその効果

当社では従業員の健康管理を最重視し、年1回の健康診断を全員が受診、再検査・精密検査の再受診率100%を維持しています。腫瘍マーカー検査の追加やインフルエンザワクチン接種費用の全額負担、特定保健指導の実施など、予防医療にも力を入れています。

健康活動の周知には社内ポータルサイトやポスターを活用し、安全大会では保健師による健康講話を実施。特に「ベジチェック」を用いた野菜摂取量の可視化と競争は、従業員の健康意識向上に大きな効果をもたらしました。

新しい勤怠管理ソフトの導入により労働時間を「見える化」し、長時間労働を抑制。建設ディレクターの採用による業務分業化で生産性向上も実現しています。さらに、空気清浄機の設置など職場環境の改善も進めました、これらの取り組みにより、従業員の健康意識が高まり、ワークライフバランスの改善と健康リスクの低減が進み、安心して働ける職場環境の実現につながっています。



健康相談を実施しています



安全大会では健康講話を実施

ホームページ

<https://hokuodorokogyo.co.jp/>